

- ① 開催年月日 令和4年6月24日 14:00～16:00
- ② 開催場所 宇治商工会議所(京都府宇治市宇治琵琶45番地の13)議員講話室
- ③ 委員の出席 委員総数 7名
出席委員数 6名
放送事業者側出席者 局次長、ディレクター

④ 議題

(1) 「ママ夢ラジオ 宇治」令和4年6月17日分

(2) 報告事項

新人パーソナリティについて

京都府南部豪雨災害から10年・防災シンポジウム関連番組の放送について

- ⑤ 議事の概要 テンポよく番組が進められており、「ママ目線」からの意見が新鮮でおもしろい。放送時間が短い分番組進行に窮屈さを感じた。紹介する際、番組のコンセプトを意識し情報を伝えるとよい。などの意見が多数出された。

⑥ 審議内容

ディレクター 審議していただく番組は、毎月第4金曜日のお昼12時30分から45分までの生番組ママ夢ラジオ宇治です。全国のコミュニティFMの周辺に住む母親らが、番組の企画、構成、広報、パーソナリティに挑戦する”ラジオ制作プロジェクト”で、2018年に渋谷クロスFMでの放送がはじまり、このFMうじでも2022年4月から番組がスタートしました。FMうじ放送エリアのママたちによる情報発信をしていきます。話題のスポットや、話題の人物、美味しいもの、または防災、コロナ禍のママたちの想いなどを取材したり、子育てのエピソードや女性ならではの悩みの紹介など、特別な何かを発信するのではなく「徹底したママ目線」で行うリアリティのある発信をしていきます。

～同録～

委員 みなさん地元のママさんですが、話慣れている感じがしますしテンポがいいですね。

ディレクター メンバーの一人に結婚式場の司会などをされている方がおられたので、話が盛り上がりスムーズに進めることができました。

委員 県祭りのお話で、奇祭と話されていましたが、正しくは”暗夜の奇祭”です。紹介するときは、情報を正しくお伝えして頂きたいです。もう少し下調べが必要ですね。

委員 宇治の紹介をされていましたが、地元の住民からすると一般的な情報だったと感じました。地元の方にお話をきき、もう少し深く掘りさげて調べてみてはどうでしょうか。

委員 宇治は歴史がたくさんありますし、例えば専門分野の方にお話を聞いたりすると、地元の方でも知らない裏話や驚き、発見があるのでは。それを番組に盛り込むと内容にも深みが出ると思います。

委員 ママ目線を意識して取材してみることで差別化が出来き、番組のカラーを生かせるのでは。

委員長 15分番組なのですね。今回の放送を聞いた時、みなさん落ち着いて楽しそうに話されていますし、しっかり内容を詰め込み段取りよく話されている印象でしたが、一方話し終わらないといけないという焦りを感じました。もうすこし余裕をもった番組構成を考えてみては。

委員 普段この世代の方たち、ママさんたちと関わる機会があまりないので、子育てのエピソードやママさん目線の意見を聴くことができ、とても新鮮でおもしろかったです。

委員 元気に話されており、みなさんの伝えたいという思い、パワーが伝わりました。

話す力、伝える力のある方々の方々ですので、アドバイスを生かして頑張ってもらいたいです。